



2022年9月14日

各位

会社名 株式会社 ミサワ
代表者名 代表取締役社長 三澤 太
(コード: 3169 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 裕之
(TEL. 03-5793-5500)

通期業績予想の下方修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年6月14日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年1月期通期業績予想数値の修正 (2022年2月1日～2023年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,433	百万円 901	百万円 889	百万円 578	円 銭 81.27
今回修正予想 (B)	12,649	501	480	309	43.44
増減額 (B - A)	△784	△400	△409	△269	—
増減率 (%)	△5.8	△44.3	△46.0	△46.5	—
(ご参考) 前期実績 (2022年1月期)	11,626	1,005	1,014	692	97.37

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間のインテリア・家具業界は、行動制限の緩和による人流回復に伴い集客の回復が見られましたが、消費のマインドはレジャー産業や飲食産業へと向かい、改善には時間がかかる状況が続いております。また、原材料価格の高騰や、日米の金融政策等による急激な円安に伴う仕入原価の上昇など厳しい外部環境が続いております。

このような環境下で当社は、新商品の発売や売れ筋シリーズのアイテム拡大を進めてまいりました。

売上高につきましては、仕入原価の高騰を受け、2022年8月に一部商品の値上げを行いました。その結果、駆け込み需要はありましたが、値上げ後の反動と計画に対する売上高推移から当初発表予想を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、前述の値上げによる限定的な粗利益率の改善、売上高の減少に伴う物流費等の費用の減少が見込まれるものの、売上高の減少により当初発表予定を下回る見込みとなりました。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、いずれも計画を下回る見込みとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上